



## お申込み方法

### <対象>

東京都23区内および島しょの中学校・高校・専門学校・大学等

### <講義方法・時間>

1回50分(多少の時間の増減は応相談)

### <費用>

無料

### <実施期間>

令和6年6月～令和7年3月末まで

### <申込み方法>

- ・実施候補日時、対象学年、人数等を添えてお申込みください。
- ・お電話、またはメールにてお気軽にご連絡ください。
- ・申込締切:令和7年2月末日



## 東京都 エイズ・ピア・エデュケーション事業 利用校募集



「HIV/エイズ、性感染症に関する正しい知識や予防方法」  
「自分や相手を大切にすること」  
を同年代のピアが同年代の目線でわかりやすく伝えます。

「保健体育」「総合的な学習の時間」「道徳」等の授業に活用できます。

### <申込み先・問合せ先>

#### ○募集についての問合せ

一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会 事務局  
E-mail :staff@hokenshi.jp  
電話番号:03-5421-7656 内線141(東京医療保健大学内)

#### ○事業についての問合せ

東京都 保健医療局 感染症対策部 防疫課(エイズ対策担当)  
電話番号:03-5320-4487  
※本事業は東京都からの委託を受け実施しています。



一般社団法人 住民とともに活動する保健師の会  
「東京都エイズ・ピア・エデュケーション事業」事務局  
E-mail :staff@hokenshi.jp  
電話番号:03-5421-7656 内線141(東京医療保健大学内)  
※本事業は東京都からの委託を受け実施しています。





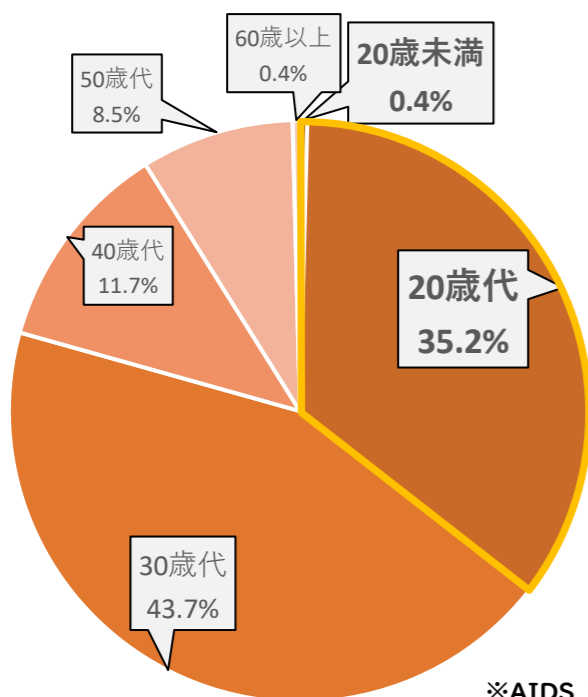
# 東京都エイズ・ピア・エデュケーション事業とは

現在、東京都HIV感染者の報告数は全国の3分の1を占めており、特に若い世代(20-30代)に多く集中しています。梅毒も、近年女性は20代、男性は20-50代を中心に感染者数が増加しています。

また、性に関する情報が氾濫している現代社会において、若い世代は、性や性感染症について誤った情報をそのまま鵜呑みにしたり、誰にも相談できずに一人で悩んだりしています。

本事業は、「エイズ・ピア・エデュケーター養成研修」を修了した10-20代の若者が、同世代の若者に対して、「HIV/エイズや性感染症の基礎知識や予防方法」「自分や相手を大切にすること」を伝え、正しい判断と行動決定ができるように働きかけていく活動です。「同じ若者同士だからこそ、話しやすい・質問しやすい」というのがピア・エデュケーションのメリットです。

東京都の新規HIV感染者数の年齢別割合 (2023年)



年代	件数
20歳未満	1
20歳代	87
30歳代	108
40歳代	29
50歳代	21
60歳以上	1
合計	247

※AIDS News Letter 2024年4月号[No.184] 概要編より作成

## ☆受講後の生徒の声

- ・今まで学ばなかった詳しい病気のことや性感染症のことについて知ることができました。
- ・正しい知識が人の命を救うことにつながるので、自分が今日してもらった話を他の人に伝えられるように、また自分自身も後悔しないようにしていきたいです。
- ・やはり好きな人に嫌われたくないから、ことわれない場面って多いけれど、きちんと「NO」と言える勇気も必要だと思いました。

## ☆学校の先生の声

- ・性やエイズの事をオープンに明るく言っているのがとても好印象であった。
- ・最新の情報が得られるよい機会となった。
- ・授業の一環として活用でき、教員として教えるにくいところもピア関係だから受け入れてもらいやすいと思った。

利用校の生徒・先生の声(終了後のアンケートより抜粋)

# エイズ・ピア・エデュケーション内容 所要時間(50分)

- エデュケーションの目的、レッドリボンについて
- 日本におけるHIV/エイズの現状、患者数と傾向
- 性感染症の基礎知識
- 性感染症の予防方法
- コンドーム装着演習\*
- HIV感染者の体験談
- 自分の考えを伝える重要性

\*コンドーム装着演習は行わない、または図で説明する方法等に変更可能です。

※内容・方法はご希望に応じて一部変更できますので、ご相談ください。

例) コンドーム演習での装着方法の演習無し

※エデュケーション終了後にアンケートを実施させていただきますので、ご協力をお願いいたします。結果につきましては、集計後にご報告いたします。



画像: エイズピアエデュケーションを実施している様子